

消 防

1	概 況	267
2	消防職員・消防 車両配置状況	267
3	消防水利状況	268
4	火 災 統 計	268
5	予 防	270
6	救 急 活 動	273
7	消 防 団	274

1 概 況

現代の複雑な社会情勢を反映して、災害もまた特異な現象を伴って増加している。つまり都市機能のひずみもたらす災害の質的変ほうは、今や市民生活の基盤を脅かすに至っているといえよう。

このような情勢に対処する消防体制として、市内の3消防署、10出張所に23台のポンプ車と11台の救急車並びにはしご車、救助工作車等9台の特殊車両を配備し、有事即応の警防体制を敷くとともに、地下街等の特殊災害に備えては、健軍消防署に併設している訓練センターで隊員の救助技術を錬磨している。

一方、火災の未然防止のためには、各事業所に対する防火査察を実施して消防用設備等の設置、維持、管理及び火気取り扱いや初期消火要領等の指導に当たるとともに、防火管理者制度の効果的運用を図り、さらに危険物施設の許認可にあたっては規制、指導など安全管理に努めている。

また、全車両に装備した拡声装置を使用しての日常的防火広報の推進、春、秋における火災予防運動の展開、防災指導車や広報機関又は広報紙を利用しての防火広報等、あらゆる広報媒体を利用して予防意識の高揚を図っている。

特に最近地域住民の間で不安が高まっている震災には、その対策指導用として昭和56年3月購入した人工地震体験車（起震車）を活用するほか、地域ごとに住民と一体となった訓練を積極的に実施している。

年々増加の一途にある救急業務に対処するため、昭和55年11月1日、川尻出張所にも救急隊を増設し、全7隊で救急患者を安全かつ迅速に医療機関へ搬送する体制をとるなど、消防業務も極めて広範な分野にわたっている。

消防団については、小学校児童就学区域を1分団として編成された55分団2,070人の団員が常備消防と協力して、水、火災、その他の災害防除に当たるとともに、火災予防面においてもそれぞれの家業の傍ら献身的努力を傾け、地域防災に重要な役割を果たしている。

2 消防職員・消防車両配置状況

(昭56.4.1現在)

局 署 別	区 分	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他 の 職 員	総 計	車 両											そ の 計	可 搬 動 力 ポン プ	可 搬 排 煙 機	超 短 波 無 線 装 置	ポ ー タ ー 高 圧 泡 装 置				
											ポン プ 車	は し ご 車	屈 折 は し ご 車	救 助 工 作 車	高 圧 泡 車	化 学 車	指 揮 車	救 急 車	広 報 査 察 車	防 災 指 導 車	起 震 車									
																											タン ク 車	普 通 車		
総 計		1	1	8	20	38	114	90	214	7	493	9	14	3	2	2	1	1	3	3	11	14	1	1	17	82	8	2	156	2
消防局	総 務 課	1	1		3	2	10		2	1	20										1			2	3			3		
	予 防 課			1	3	3	13	1	2	1	24										4	1	1		6			2		
	警 防 課			1	2	6	9	8	2	2	30									1				2	3	1		13		
	計	1	1	2	8	11	32	9	6	4	74									1	5	1	1	4	12	1		18		
中央消防署	本 署			2	5	5	22	14	41	1	90		1	1	1	1		1	1	1	2	3			1	13	3	1	10	1
	島崎出張所					1	2	4	6		13	1	1												1	3			2	
	田崎 "				1	4	5	11	21	1	1	1							1						1	4			3	
	南熊本 "				1	2	5	5	13	1															1	2			1	
	川尻 "				1	4	4	12	21	1	1	1							1						1	4			2	
	小島 "				1	2	6	4	13		1														1	2			1	
	計			2	5	10	36	38	79	1	171	4	5	1	1	1		1	1	1	4	3			6	28	3	1	19	1
東消防署	本 署			2	4	5	17	14	43	1	86		1	1	1	1		1	1	2	3			1	13	1	1	10	1	
	清水出張所					1	4	5	11		21		1							1					1	3			2	
	京町 "				1	2	4	6	13	1															1	2	1		1	
	楠 "				1	2	4	6	13	1	1														1	3	1		2	
	計			2	4	8	25	27	66	1	133	2	3	1	1	1	1		1	1	3	3			4	21	3	1	15	1
健軍消防署	本 署			2	3	7	15	8	36	1	72	1	2	1				1	1	2	3				1	12	1		10	
	出水出張所					1	2	2	8		13	1	1												1	3			2	
	託麻 "				1	4	6	10	21	1									1						1	3			2	
	計			2	3	9	21	16	54	1	106	3	3	1				1	1	3	3				3	18	1		14	
訓練センター												3													3					

(注) 消防士の総計には、消防学校入校中の9人を含む
定員 495人 実員 493人
超短波無線装置欄中(中)は基地局、その他は移動局を示す

消防

3 消防水利状況

(昭56.4.1 現在)

区 域 種 別	中 央 消 防 署						東 消 防 署				健 軍 消 防 署			計
	本 署	島 崎	田 崎	南 熊 本	川 尻	小 島	本 署	清 水	京 町	楠	本 署	出 水	託 麻	
公 設 消 火 栓	399	395	492	273	483	327	762	337	240	437	1,035	490	789	6,459
防火水そう	公設	11	7	14	10	4	3	1	5	6	13	7	19	100
40㎡以上	私設	4	6	6	25	9	5	2	2	14	9	10	14	108
防火水そう	公設	6	2	17	3	15	2	2	2	15	11	7	5	87
20㎡以上 40㎡未満	私設	2	7	1	4	5	3	3	3	10	8	2	12	60
プ ー ル	7	4	6	6	5	9	19	3	5	6	26	5	8	109
泉水池堀40㎡以上	2	18			2		5	5	1	3		3	1	40

4 火 災 統 計

(1) 火災発生状況

(昭和55年)

区分 月	出 火 件 数	火 災 種 別					り 災 状 況					焼 損 面 積		損 害 額 (円)
		建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	棟 数	世 帯	人 員	死 者	負 傷 者	建 物 (㎡)	林 野 (a)	
1	8	7				1	10	2	11			682		21,215
2	15	12				3	18	15	59	1	6	574		32,850
3	14	12				2	20	17	53	2	1	387		8,012
4	14	11	1	1		1	20	15	48	1	4	655	6	20,234
5	9	8				1	12	15	31	1	3	325		64,544
6	5	3		2			3	3	7		1			106
7	11	9		1		1	9	9	30		4	357		30,603
8	6	3		1		2	3	2	11		1	8		580
9	9	7		2			10	11	27	1	2	456		7,699
10	11	8		2		1	10	8	27		1	218		14,569
11	11	11					19	12	50		1	721		19,024
12	12	10		1		1	10	6	22		1	386		9,740
計	125	101	1	10		13	144	115	376	6	25	4,769	6	229,176
54年	110	88	1	15		6	138	114	350	6	19	3,875	3	171,227
53	119	98		12		9	143	143	419	3	23	4,580		145,250
52	159	126	4	21		8	192	189	578	13	30	5,922	54.5	205,631
51	144	123	3	10		8	193	206	592	2	25	8,751	324	243,188

(2) 原因別被害状況

(単位 千円)

年 原因		5 1		5 2		5 3		5 4		5 5	
		件 数	損 害 額	件 数	損 害 額	件 数	損 害 額	件 数	損 害 額	件 数	損 害 額
油 類	石油ストーブ	6	12,459	6	2,089	5	6,887	3	3,993	7	14,763
	バーナー	2	2918	1	8	1	4	3	9874	1	6
	その他の引火	15	8,598	13	198	15	1,681	9	3,331	10	7,674
	車両内燃機関	2	57	3	208			1	6		
電 気 関 係	漏電	1	3,204	2	5,371					2	65
	短絡	4	3,123	1	4	2	2,922	3	700		
	スパーク	2	80	1	4	1	50			4	4,123
	器具類過熱	9	11,782	6	3,613	4	264	6	6,125	7	25,989
	電気ストーブ	3	5,510			1	285			1	2,238
かまど		5	86	11	17,873	8	7,029	1	10	3	6,497
ガス器具		4	8,449	1	46	1	3,207	9	7,200	6	72,208
たき火		3	806	3	421	5	8,869	1	4		
火あそび		10	7,385	9	4,540	5	4,034	10	2,810	16	5,594
タバコ		25	78,017	29	41,417	14	40,535	12	56,072	8	6,251
マッチ		6	19,839	1	2,703	1	3	5	2,546	2	7
煙突・煙道						2	13			3	7,435
放火		5	8,372	15	8,629	5	2,663	8	7,554	9	12,293
乾燥設備						1	6,398	2	82	2	7,444
溶接機				4	3,971	4	770	5	190	6	247
取灰				2	22						
蚊取線香		1	33	1	1,625	1	70			1	10
こたつ				2	1,449	1	6,841				
再燃		2	2,285					1	401		
自然発火		1	4								
火鉢										1	12
ローソク		5	9,469	1	0	1	50				
その他		15	3,081	18	9,864	14	17,054	4	602	5	9,826
不明		4	14,200	4	75,339	11	25,884	12	59,773	11	35,546
不審火		8	36,768	20	23,833	6	7,048	8	9,041	12	10,620
焼却火		5	532	3	2,210	10	2,689	7	913	8	328
調査中		1	6,131	2	194						
合 計		144	243,188	159	205,631	119	145,250	110	171,227	125	229,176

消防

5 予 防

(1) 危険物製造所等

(昭56.4.1現在)

製 造 所		3
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	1 4 3
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	6 9
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	4 4
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	3 2 3
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	5
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	5 8
	屋 外 貯 蔵 所	3 0
	小 計	6 7 2
取 扱 所	給 油 取 扱 所	3 3 5
	販 売 取 扱 所	8
	一 般 取 扱 所	3 1 5
	み な し 移 送 取 扱 所	5
	小 計	6 6 3
総 計		1,338

(2) 同意建物工事別件数(消防法第7条)

種別 年	新 築	増 築	改 築	移 転	修 繕	模様替え	用途変更	合 計	耐火箇 耐構造
5 1	6,660	1,942	11	6		3	15	8,637	1,682
5 2	6,509	1,644	20	7		1	16	8,197	1,539
5 3	6,329	1,604	5	11	1	9	25	7,984	1,795
5 4	7,369	763	3	4	2	1	9	8,151	1,406
5 5	5,085	1,461	9	13	1	2	12	6,583	1,108

(3) 防火対象物現況

(昭56.3.31現在)

防火対象物別			計			中央消防署		東消防署		健軍消防署	
			計	法8条指定(A号)	法17条指定(B号)	法8条指定(A号)	法17条指定(B号)	法8条指定(A号)	法17条指定(B号)	法8条指定(A号)	法17条指定(B号)
計			7,839	2,790	5,049	1,242	1,949	823	1,511	725	1,589
1	イ	劇場、映画館、演芸場	10	10		5		1		4	
	ロ	公会堂、集会場	47	40	7	16	7	11		13	
2	イ	キャバレー、カフェーナイトクラブ	41	32	9	30	6	1	1	1	2
	ロ	遊技場、ダンスホール	51	45	6	20	3	9	2	16	1
3	イ	待合、料理店	46	36	10	28	9	3		5	1
	ロ	飲食店	165	120	45	59	19	17	13	44	13
4		百貨店、マーケット、展示場	350	289	61	130	36	84	14	75	11
5	イ	旅館、ホテル等	350	141	209	62	122	45	56	34	31
	ロ	寄宿舎、共同住宅等	2,571	250	2,321	67	648	88	832	95	841
6	イ	病院、診療所等	452	240	212	82	85	90	51	68	76
	ロ	福祉、救護施設等	148	147	1	53	1	42		52	
	ハ	幼稚園、養護学校	65	65		22		22		21	
7		小、中、高校、各種学校	169	165	4	56		66	2	43	2
8		図書館、博物館	4	4		2		2			
9	イ	トルコ、サウナ浴場	51	33	18	32	17	1			1
	ロ	イ以外の公衆浴場	69	3	66	1	22	2	28		16
10		停車場	7	3	4	3	2		1		1
11		神社、寺院、教会	73	41	32	24	13	8	13	9	6
12	イ	工場、作業場	667	110	557	69	325	19	101	22	131
	ロ	映画、テレビスタジオ									
13	イ	車庫、駐車場	60	7	53	4	29	2	12	1	12
	ロ	格納庫									
14		倉庫	532	22	510	15	258	2	80	5	172
15		前各号に該当しない事業所	611	271	340	117	117	96	114	58	109
16	イ	複合用途	944	625	319	317	132	182	94	126	93
	ロ	イ以外の複合用途	331	87	244	27	87	28	91	32	66
(16の2)		地下街									
17		重要文化財	10	4	6	1	2	2	2	1	2
18		アークード	15		15		9		4		2

(注) 法8条指定＝防火管理者を必要とする対象物(A号)

法17条指定＝消防用設備等を必要とする法8条指定以外の対象物(B号)

消防

(4) 中高層建築物の現況

(昭55.1.30現在)

階 数 防火対象物別			4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計	内 有 地 階 を の	15m 未 満	15m 以上 31m 未 満	31m を 超 え る の
1	イ	劇場、映画館、演芸場	2	1										3	1	1	2	
	ロ	公会堂、集会場																
2	イ	キャバレー、カフェー ナイトクラブ	6	3	1			1						11	8	6	5	
	ロ	遊技場、ダンスホール	1											1		1		
3	イ	待合、料理店	3	2										5	1	3	2	
	ロ	飲食店	15	11	4	1								31	16	14	17	
4		百貨店、マーケット、展示場	31	12	5	1		1						50	16	26	24	
5	イ	旅館、ホテル	23	10	9	5	4	2	1	3				57	20	23	33	1
	ロ	共同住宅、寄宿舎	388	267	23	11	9	2	2	3			2	707	6	626	78	3
6	イ	病院、診療所	82	28	21	5	4	1			1			142	17	73	67	2
	ロ	福祉、救護施設	1											1		1		
	ハ	幼稚園																
7		小中高大学各種学校	62	16	4	1		1						84	8	18	65	1
8		図書館、博物館	2											2			2	
9	イ	トルコ、サウナ浴場	20	4	1									25		18	7	
	ロ	イ以外の公衆浴場																
10		停車場	1											1			1	
11		神社、寺院、教会	3											3		2	1	
12	イ	工場、作業場	7	1	2									10	1	2	8	
	ロ	映画、テレビスタジオ																
13	イ	車庫、駐車場		1	2		1							4	1	1	3	
	ロ	格納庫																
14		倉庫	7	1										8		4	4	
15		前各号に該当しない 事業所	123	35	21	13	9	7	2		1	1		212	52	89	118	5
16	イ	複合用途	178	83	52	26	16	9	9	4	2	1		380	119	166	208	6
	ロ	イ以外の複合用途	67	29	17	6		3	1	3				126	9	71	54	1
(16の2)		地下街																
17		重要文化財	1	1	1									3	3		3	
計			1,023	505	163	69	43	27	15	13	4	2	2	1,866	278	1,145	702	19

6 救 急 活 動

(昭和55年)

区分 月	出動 回数	事 故 種 別											救 急 件 数	救 護 人 員			不 搬 送 数
		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他		男	女	計	
1	698	4			101	9	5	74	8	13	381	103	633	400	254	654	65
2	569	6		1	87	9	4	62	4	15	298	83	520	330	209	539	49
3	656	7		1	131	11	6	54	8	7	330	101	591	371	242	613	65
4	693	3			131	13	14	78	13	7	324	110	621	405	246	651	72
5	740	6			138	15	23	89	2	16	356	95	673	416	278	694	67
6	634	1		1	107	11	27	55	5	4	352	71	566	369	222	591	68
7	707	7		2	146	13	22	74	5	12	338	88	649	420	262	682	58
8	666	1	1	2	125	12	16	69	9	10	326	95	600	368	257	625	66
9	633	2		1	157	10	10	61	5	10	282	95	556	351	240	591	77
10	682	2			149	7	12	58	11	7	330	106	607	397	248	645	75
11	684	7		1	153	11	14	77	11	7	321	82	617	399	266	665	67
12	713	7		1	151	10	5	63	5	7	361	103	634	389	266	655	79
計	8,075	53	1	10	1,576	131	158	814	86	115	3,999	1,132	7,267	4,615	2,990	7,605	808
54年	(326) 7,294	36	1	(2) 9	(101) 1,382	(13) 137	(3) 119	(36) 800	(3) 109	(6) 128	(112) 3,551	(50) 1,022	(287) 6,566	(211) 4,054	(115) 2,805	(326) 6,859	(39) 728
53	(273) 6,540	61		(1) 5	(73) 1,243	(11) 128	(5) 128	(16) 665	(1) 66	(4) 127	(127) 3,169	(35) 948	(240) 5,784	(168) 3,560	(83) 2,492	(251) 6,052	(33) 756
52	(262) 6,195	85		(2) 14	(77) 1,117	(7) 104	(3) 120	(30) 666	(3) 76	(10) 123	(91) 3,015	(39) 875	(221) 5,494	(163) 3,472	(85) 2,289	(248) 5,761	(41) 701
51	(224) 5,659	(1) 73		(2) 23	(78) 1,168	(8) 112	(4) 88	(23) 591	(2) 86	(4) 122	(89) 2,907	(13) 489	(189) 5,013	(144) 3,210	(70) 2,048	(214) 5,258	(40) 646
50	(147) 4,771	106		(1) 18	(36) 997	(5) 75	(3) 95	(9) 483		(6) 117	(83) 2,694	(4) 129	(135) 4,074	(103) 2,681	(46) 1,610	(149) 4,291	(15) 697

(注) ()内は熊本市が北部町 河内町 飽田町 天明町より委託を受けて処理した救急業務件数を示す

(昭48.11業務開始)

7 消 防 団

(1) 組 織

1 団 5 5 分団 2,070 人(定員)

市 長 —— 消防団長 1 人 —— 5 5 分団 2,041 人(実員)

副団長 6 人

||

熊本県消防協会

熊本支部

(2) 団員及び消防ポンプ現在数

(昭 5 6.4.1 現在)

階 級 別	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	その他の 団員	計	消防ポンプ 自動車	小型動力ポンプ 付 積 載 車	小型動力 ポン プ
現在数	1	6	55	54	63	271	1,591	2,041	4	54	33

(3) 報酬及び費用弁償

階 級 別	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	そ の 他 の 団 員
報酬年額(円)	3,9,000	32,000	25,000	20,000	16,000	15,000	14,000

区 分	費 用 弁 償 額 (円)
訓 練 出 動	1 回につき 1,5 0 0
研修、講習又は訓練のため本県消防学校に入校したとき	日 額 3,0 0 0

(注) 水火災及び警戒出動に対しては交付金によって弁償(56年度予算額13,253千円)